

中学校 国語 課題の具体と指導改善のポイント

2三 話合いの流れを踏まえ、「どうするか決まっていないうこと」について自分の考えを書く

② 第二学校の生徒会委員の山下さんたちは、「地域とのつながりを大切にしたい」という課題で話し合っています。次は、「話し合いの一部」です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。場面①は、連続した場面です。

【話し合いの一部】

（議題）
地域とのつながりを大切にしたい文化祭にするために

一 生徒会が地域で行っていることについての展示
・高齢者向けの施設での交流会の様子
・地域の清掃活動の様子

二 展示や発表を見に来てくださる方への配慮

場面①

この前、インターネットのニュースを見て、高齢者の中には少しの段差でも歩きづらさを感じたり、段差に気付かず驚いたりしている方がいることを知りました。文化祭には、毎年、高齢者がたくさんいらっしゃいます。ですから、体育館へ向かう通路などに、「段差に気を付けてください。」と書いた紙を掲示してはどうでしょうか。

倉田さん 西野さん 山下さん

ネットにそのようなニュースが出ているんですね。掲示物で注意を促すのはよいアイデアだと思います。そういえば、校内に「土足禁止」という掲示物がありますが、展示や発表を見に来てくださる方に対する言葉の使い方は、ふさわしくないと思います。別の表現にしてはどうでしょうか。

そうですね。段差への注意を促す掲示物を作ることにしましょう。「土足禁止」をどのような表現に直すのかについては、話し合わないといけませんね。以前から、私も気になっていました。

山下さんも気になっていたのです。それに、例年、展示や発表の場所が校内に点在しているので、見て回る経路の例を示した紙を配るとよいと思います。

倉田さん 西野さん 山下さん

賛成です。展示や発表の場所は美術室や体育館など校内のあちこちにあるので、長い距離を移動することに負担を感じる方がいると思います。具体的な経路の例は、展示や発表の場所が決まってから検討しましょう。それでは、今日の話し合いはここまでですね。

ちょっと待ってください。具体的な経路のことについては倉田さんの言うとおりでありますが、今回出されたことの中で、まだ、どうするか決まっていないうことがあります。

A

三 場面②のAで山さんは、「どうするか決まっていないうこと」について自分の考えを述べようとしています。あなたなら、どのような考えを述べますか。次の条件と条件2にしかがって、実際に話し合うように書きなさい。

条件1 話し合いの流れを踏まえ、「どうするか決まっていないうこと」を解決する具体的な案を考えた書きなさい。

条件2 条件1で示した「どうするか決まっていないうこと」を解決する具体的な案を考えた書きなさい。

【出題の趣旨】話し合いの話題や方向を捉えて自分の考えを持つ

【領域】話すこと・聞くこと

【評価の観点】国語への関心・意欲・態度、話す・聞く能力

【問題形式】記述式

【課題】話し合いの話題や方向を捉えて自分の考えを持つことに課題がある。

指導改善のポイント

★話し合いの話題や方向を捉え、自分の考えをもつ

- ・話し合いをする際には、話題や方向を的確に捉え、自分の考えをもちながら参加するようにする
- ・必要に応じて話し合いの話題について確認したり、話し合いの経過を捉えたりすることができるようにする
- ・話し合いの途中で、それぞれの発言の仕方について留意すべき点を確認したり、「めざしている到達点に向けて取り上げる話題をどのように絞り込めばよいか」について考えたりするなど、話し合いの仕方を見直ししながら進めるようにする

2三	正答率	無解答率
和泉市	50.0	17.4
全国(公立)	60.4	8.9

3二 広報誌の一部にある情報を用いて、意見文の下書きに「魅力」の具体例を書き加える

【出題の趣旨】伝えたい事柄について、根拠を明確にして書く

【領域】書くこと

【評価の観点】国語への関心・意欲・態度、書く能力

【問題形式】記述式

3二	正答率	無解答率
和泉市	67.8	15.1
全国(公立)	77.8	7.9

【課題】伝えたい事柄について、根拠を明確にして書くことに課題がある。

指導改善のポイント

★自分の考えが、読み手にわかりやすく伝わるように書く

- ・「取り出した情報が、自分の伝えたいことの根拠としてふさわしいかどうか」を検討するとともに、読み手にわかりやすく伝わるように、必要に応じて取り出した情報について自分なりの考えを加える
- ・問題や課題などについて述べる段落、集めた材料などについて分析する段落、それらを基に自分の考えや意見を述べる段落など、段落の役割を考えて文章を構成する

3 青木さんは、「地域と私たちのつながり」というテーマで意見文を書いています。次は、青木さんが書いた「意見文の下書き」を、読み返したあと新たに取材して見つけた、青木さんが住んでいる地域の「広報誌の一部」です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【意見文の下書き】

最近、我が家ではインターネットを利用して買い物をする機会が増えていて、それは、店に行かなくても豊富な商品を選べる上、重い荷物を持たなくてよいからだ。母も「便利になった。」と喜んでいる。これは、インターネットでの買い物ならではの利点だ。しかし、母が買いたい物の多くをインターネットで済ませるようになったら、地域の店はいったいどうなってしまうのだろうか。

地域の店はこれからは必要だ。なぜなら、地域の店には、インターネットでの買物にはない魅力があるからだ。私は昨年度、学校の近くの店で職場体験をした。その店では、インターネットでは出回らない、地元の特産品を販売していた。私が自宅で使っている箸もその店で買ったもので、地元の木で作られている。他では買えないその土地ならではの商品を、手に取って選ぶことができるのは、地域の店の魅力だ。

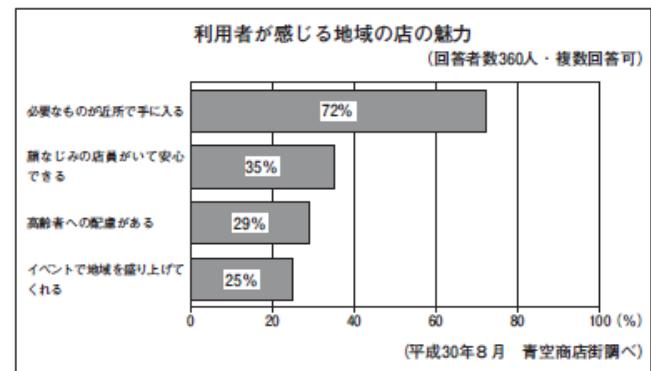
我が家でも買いたい物の仕方を見直し、インターネットだけでなく地域の店も積極的に利用し、その店を通して地域の魅力をどんどん見つけていきたい。皆さんも毎日の暮らしに目を向けて、地域とのつながりについて改めて考えてみてはどうだろうか。

二 青木さんは、「意見文の下書き」の線部「魅力」の具体例に自分の体験を挙げるだけでは足りないと考え、「広報誌の一部」にある情報を用いて、線部②のところに文章を書き加えることにしました。あなたなら、どのような文章を書き加えますか。次の書き出しに続けて、「広報誌の一部」を見ていない人にも分かるように書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に行間書き加えたりしてもかまいません。

書き出し

また、昨年八月に青空商店街に行ったアンケート「利用者が感じる地域の店の魅力」の結果からも分かることがある。例えば、



2 連立二元一次方程式

$$\begin{cases} y = -2x + 1 \\ y = x - 5 \end{cases} \text{ を解く}$$

2 連立方程式 $\begin{cases} y = -2x + 1 \\ y = x - 5 \end{cases}$ を解きなさい。

【出題の趣旨】簡単な連立二元一次方程式を解くことができる

【領域】数と式

【評価の観点】数学的な技能

【問題形式】短答式

2	正答率	無解答率
和泉市	63.8	9.1
全国(公立)	70.1	5.1

【課題】簡単な連立二元一次方程式をとくことについて課題がある

指導改善のポイント

★連立二元一次方程式を工夫して解くことができるようにする

- ・連立二元一次方程式を解く際には、一元一次方程式に帰着させるという考え方に気付くように工夫し、加減法や代入法の解き方を理解できるようにする
- ・連立二元一次方程式を解いて得られた値が解であるかどうかを確かめたり、誤って変形した例を示し、誤りを指摘し修正したりする場面を設定する

4 反比例の表から式を求める

4 下の表は、 y が x に反比例する関係を表したものです。 y を x の式で表しなさい。

x	...	-3	-2	-1	0	1	2	3	...
y	...	2	3	6		-6	-3	-2	...

4	正答率	無解答率
和泉市	41.6	17.0
全国(公立)	48.9	10.4

【出題の趣旨】反比例の表から x と y の関係を式で表すことができる

【領域】関数

【評価の観点】数学的な技能

【問題形式】短答式

【課題】反比例の表から x と y の関係を式で表すことに課題がある。

指導改善のポイント

★反比例の表から変化や対応の特徴を捉え、 x と y の関係を式で表すことができるようにする

- ・反比例の表から、 x の値とそれに対応する y の値の積が常に一定の値になり、その値が比例定数であることを確認するなど、表から式を求めることができるようにする

6 健太さんの家では、冷蔵庫の購入を検討しています。健太さんは、冷蔵庫A、冷蔵庫B、冷蔵庫Cについて調べたことを、次のような表にまとめました。

健太さんが作った表

	冷蔵庫A	冷蔵庫B	冷蔵庫C
容量	400 L	500 L	500 L
本体価格	80000 円	100000 円	150000 円
1年間あたりの電気代	15000 円	11000 円	6500 円

健太さんは、冷蔵庫A、冷蔵庫B、冷蔵庫Cについて、使用年数に応じた総費用を考えることにしました。そこで、それぞれの冷蔵庫において、1年間あたりの電気代は常に一定であるとし、次の式で総費用を求めることにしました。

$$\text{総費用} = (\text{本体価格}) + \left(\frac{\text{1年間あたりの電気代}}{\text{電気代}} \right) \times (\text{使用年数})$$

例えば、冷蔵庫Aを購入して3年間使用するときの総費用は、 $80000 + 15000 \times 3 = 125000$ となり、125000 円です。

【出題の趣旨】事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる

【領域】関数

【評価の観点】数学的な見方や考え方

【問題形式】記述式

【課題】事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することに課題がある。

指導改善のポイント

★日常生活における問題の解決に数学を活用できるようにする

- ・冷蔵庫Bと冷蔵庫Cの総費用が等しくなる使用年数を求める方法について、「連立方程式をつくり、それを解いて使用年数の値を求める。」や「2つのグラフの交点の x 座標を読み取る。」などと説明する場面を設定する
- ・冷蔵庫の購入を検討する場面において、もし自分が電器店の店員なら、500Lの冷蔵庫の購入を考えている客に対して、冷蔵庫Bと冷蔵庫Cのどちらを勧めるべきかについて話し合う場面を設定し、冷蔵庫Bと冷蔵庫Cの総費用が逆転するときがあることに気づき、その総費用が等しくなる使用年数に着目し、それをどのようにして求めることができるか、問題解決の方法について見通しを立てる活動を取り入れる

6(2) 冷蔵庫Bと冷蔵庫Cについて、式やグラフを用いて、2つの総費用が等しくなる使用年数を求める方法を説明する

(2) 健太さんの家では、7ページの健太さんが作った表で、容量が500 Lである冷蔵庫Bと冷蔵庫Cのどちらかを購入することになりました。そこで、健太さんとお姉さんは、冷蔵庫を購入して x 年間使用するときの総費用を y 円として、冷蔵庫Bと冷蔵庫Cの総費用を比べてみることにしました。

健太さん「本体価格は冷蔵庫Cの方が高いので、最初のうちは冷蔵庫Bより冷蔵庫Cの方が総費用が多いね。」
お姉さん「1年間あたりの電気代は冷蔵庫Cの方が安いので、使い続けると冷蔵庫Bより冷蔵庫Cの方が総費用が少なくなるね。」
健太さん「それなら、2つの冷蔵庫の総費用が等しくなるときがあるね。」

冷蔵庫Bと冷蔵庫Cの総費用が等しくなるおよその使用年数を考えます。下のア、イのどちらかを選び、それを用いて冷蔵庫Bと冷蔵庫Cの総費用が等しくなる使用年数を求める方法を説明しなさい。ア、イのどちらを選んで説明してもかまいません。

ア それぞれの冷蔵庫の使用年数と総費用の関係を表す式

イ それぞれの冷蔵庫の使用年数と総費用の関係を表すグラフ

6(2)	正答率	無解答率
和泉市	26.8	19.5
全国(公立)	34.7	11.6

4 来日する留学生の音声メッセージを聞いて、部活動についてのアドバイスを書く

4 (放送問題)

英語の授業で、来日予定の留学生からの音声メッセージを聞くところです。メッセージの内容を踏まえて、あなたのアドバイスを英語で簡潔に書きなさい。

(スクリプト)

Hello. I'm Nick. I'm looking forward to meeting you. I'm going to stay in your country for two weeks. I hear that there are a lot of club activities in Japanese schools. I want to try some! Which club activities can I try? Can you give me some advice? I'm waiting for your answer. Thank you.

【出題の趣旨】聞いて把握した内容について、適切に応じることができる

【領域】聞くこと

【評価の観点】外国語理解の能力

【問題形式】記述式

4	正答率	無解答率
和泉市	3.1	51.5
全国(公立)	7.6	42.3

【課題】聞いて把握した内容について、適切に応じること課題がある。

指導改善のポイント



★聞くだけにとどめずに、把握した内容について適切に応じることができるようにする

- ・「聞くこと」が目的をもって行う能動的な活動であることを念頭に置き、ただ聞いて理解するだけの活動にしないこと
- ・場面などの設定を工夫しながら、話し手がどのような人で、何を求めているか、この場面においてどのような応答がふさわしいのか考え、内容を踏まえて自分の考えや意見を表現するようにする

★テーマについて考えを整理し、文と文のつながりなどに注意してまとまりのある文章を書くことができるようにする

- ・与えられたテーマについてまとまりのある文章を書く際には、まずはテーマについての自分の考えを整理し、どのように書けばよりよく読み手に伝わるのかを考えながら書き表す
- ・「自分の主張→主張を支える根拠や具体例」という構成で書くなど、文章形式を判断して書くようにする

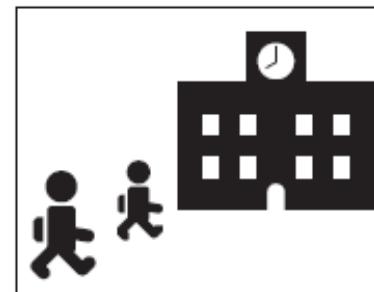
10 学校を表す2つのピクトグラム(案内用図記号)の案を比較して、どちらが良いか理由とともに意見を書く

10 海外のある町が、外国人旅行者にも分かりやすいタウン・ガイドを作成するために、「学校」を表す2つのピクトグラム(案内用図記号)のうち、どちらがよいかウェブサイトで意見を募集しています。どちらかの案を選び、2つの案について触れながら、あなたの考えを理由とともに25語以上の英語で書きなさい。

【A】



【B】



※ 短縮形 (I'm や don't など) は1語と数え、符号 (, や ? など) は語数に含めません。

(例) No. I'm not. 【3語】

【出題の趣旨】与えられたテーマについて考えを整理し、文と文のつながりなどに注意してまとまりのある文章を書くことができる

【領域】書くこと

【評価の観点】外国語表現の能力

【問題形式】記述式

10	正答率	無解答率
和泉市	1.5	14.9
全国(公立)	1.8	8.3

【課題】自分の考えを何とか伝えようとする意欲が見られたものの、与えられたテーマについて考えを整理し、文と文のつながりなどに注意してまとまりのある文章を書くことに大きな課題がある

指導改善のポイント



★「話して書く」「読んで書く」等の領域を統合した指導を行う

- ・「ペアでやり取りして話したことを書く」や「読んだことについて感想や意見などを書く」など、複数の領域を統合させることで、書く内容を増やしたりまとめたりする

★英文を読み合い、よりよく読み手に伝わるように書く指導を行う

- ・相手に正しく伝わる文章になっているか、生徒自身が読み直して誤りに気づき、修正を加えながら正確さを高める活動や、生徒同士で書いたものを読み合い、内容について質問をしたり、伝え方についてコメントを述べたりして、やり取りした内容を参考に推敲する